

〇〇集落里山整備構想

令和5年〇月〇日

1 概要

区 分	内 容
プロジェクトの名称	〇〇集落次世代の森づくりプロジェクト
計 画 期 間	令和5年 ~ 令和9年
構 想 作 成 者	〇〇集落、〇〇森林組合、NPO 法人〇〇

対 象 区 域

100ha（人工林 60ha、天然生林 30ha、竹林 5ha、その他 5ha）



2 未来像

区 分	内 容
未 来 像	地域の子も達が安全で安心に触れあえる里山整備
課 題 ・ 問 題 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松枯れ跡地の放置竹林 ・ 歩道未整備 ・ 子も達の森林離れ

3 期間別の計画

区 分	内 容 ※実施内容、事業量、実施者を記載すること
第 1 期 間 (1～2年目)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放置竹林内の松の伐採 (1.0ha、〇〇森林組合)、作業路の整備 (100m、〇〇森林組合) ・ 納涼祭 (8月) で森林環境教育の実施 (〇〇集落)
第 2 期 間 (3～4年目)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竹林の間伐 (1.5ha、〇〇森林組合及び〇〇集落) ・ 上記森林環境教育に加え、地域住民によるタケノコ採取体験 (〇〇集落)
第 3 期 間 (5年目以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納涼祭での森林環境教育の実施 (定着) (〇〇集落) ・ 地域住民による竹林整備の継続 (2.5ha、〇〇集落)

4 実施体制・役割分担

名 称 (代表者)	内 容	
〇〇集落 (代表 〇〇〇〇)	役割	森林整備活動と森林環境教育活動の実施
	強み	集落の活動が盛んで連携が強い
〇〇森林組合 (代表理事組合長 〇〇〇〇)	役割	人工林の整備、森林整備活動の指導
	強み	地元森林整備のスペシャリスト
NPO 法人〇〇 (代表 〇〇〇〇)	役割	森林環境教育活動の指導
	強み	平成 20 年度から県内で幅広く活動し、知見と経験を有す

5 土地所有者の同意

〔 同意済み 、 一部同意済み () 〕

※該当するものに○を付けること。一部同意済みの場合は、同意取得予定時期を括弧内に記載すること。